

# 了済 議公 だり



<http://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>



海部東部消防連合演習（9月8日 美和グラウンドにて）

9月定例会のあらまし	2ページ
平成30年度決算審査の概要	3ページ
一般会計補正予算	7ページ
懲罰特別委員会の設置・議員派遣報告	8ページ
市政を問う(13議員が一般質問)	9ページ
議案等審議結果	18ページ

# 9月定例会のあらまし

## 平成30年度決算10会計を認定

9月定例会を、8月30日から9月27日までの29日間の会期で開きました。

平成30年度決算の認定について、所管の各常任委員会において会計ごとに慎重な審査を行い、本会議にて原案のとおり認定しました。

その他、あま市空家等の適切な管理に関する条例の制定や一般会計補正予算など21件が提案され、全て原案のとおり可決しました。

また、陳情1件を審議、採択し、追加議案で議員提出の意見書を1件可決しました。

### 決

算の認定では、一般会計と特別会計を合わせた歳入総額494億6

885万1697円、歳出総額481億6784万7078円を認定。企業会計では、水道事業会計決算および病院事業会計決算を認定しました。(3ページから6ページに掲載しています。)

### 補

正予算は、一般会計で5億7409万7千

円を追加し、総額を30億9127万5千円としました。追加された内容は、美和保健センターの空調設備を更新するための施設整備費、美和ゲートボール場の土地の一部を買い取るための施設整備費、新庁舎建設の工事車両乗り入れ口設置に伴う既存水路改修工事費などです。また、4つの

特別会計に総額3億363万7千円を追加しました。(7ページに掲載しています。)

### 適

切に管理されていないと思われる空き家

などに職員または市が委任した調査員が立ち入り調査をすることができるとなどを定めた空家等の適切な管理に関する条例が制定されました。

### 旧

氏での印鑑登録や旧氏を証明書へ記載す

ることができるようになりました。また、男女の別を記載しないようにするため、印鑑の登録及び証明に関する条例の一部が改正されました。

### 成

年後後見人などの人権が尊重され、不当

に差別されないよう、適正化を図るため表彰条例職員の給与に関する条例旅費に関する条例などの一部が改正されました。

### 一

般質問を、9月10日、11日に行いました。

22人の議員のうち、13人の議員が登壇。市の行政全般についてさまざまな質問をしました。(質問の内容は9ページから16ページに掲載しています。)



## 平成 30 年度各会計別決算額

区 分		歳入額	歳出額	
一 般 会 計		309 億 9411 万 5581 円	300 億 8027 万 4656 円	
特別会計	国民健康保険	87 億 4058 万 3095 円	86 億 7972 万 8566 円	
	土地取得	540 万 7636 円	540 万 7636 円	
	簡易水道事業	5547 万 9843 円	3907 万 2850 円	
	市営住宅管理事業	1 億 5949 万 6046 円	1 億 5137 万 5306 円	
	介護保険	保険事業勘定	60 億 184 万 3880 円	57 億 8460 万 3480 円
		サービス事業勘定	1321 万 6115 円	236 万 2125 円
	公共下水道事業	14 億 6082 万 8804 円	13 億 9841 万 5895 円	
	後期高齢者医療	20 億 3788 万 697 円	20 億 2660 万 6564 円	
合 計		494 億 6885 万 1697 円	481 億 6784 万 7078 円	
区 分		収入額	支出額	
企業会計	水道事業	収益的収支	8 億 3098 万 8360 円	7 億 7777 万 101 円
		資本的収支	1 億 7221 万 9797 円	3 億 7890 万 1287 円
	病院事業	収益的収支	24 億 914 万 3762 円	26 億 8129 万 7891 円
		資本的収支	1 億 3052 万 6000 円	2 億 2749 万 6460 円

# 平成30年度 各会計決算審査の概要

## 一般会計

### 主な質疑

### 生活困窮者自立支援事業費

問 どのような相談があったか。  
 社会福祉課長 収入、生活費、病気や健康、障がい、住まいのことなど。

### 自殺対策推進費

問 自殺対策ネットワーク会議の内容は。  
 健康推進課長 自殺対策事業の進捗状況報告を行い、今後の自殺対策について意見交換を行った。

### 高齢者在宅福祉サービス事業費

問 緊急通報装置設置増の理由は。  
 高齢福祉課長 要件を満たした装置の設置を必要とする1人暮らし高齢者の増加による。



固定型の緊急通報装置本体

### 妊婦健診事業費

問 産後ケアの利用者は2人となっているが、他に希望者はいたか。

### がん検診事業費

問 周知方法は。  
 市民生活部長 市公式ウェブサイトを、広報の他、出産前の支援状況の確認により、支援が必要と思われる妊婦には出産後、早めの訪問を行い、産後ケアをはじめとする母子支援の制度を周知している。

市民生活部長 利用された2人以外に、1人の利用希望があったが、家族の支援を受けられるようになり必要がなくなったため、取り下げた。

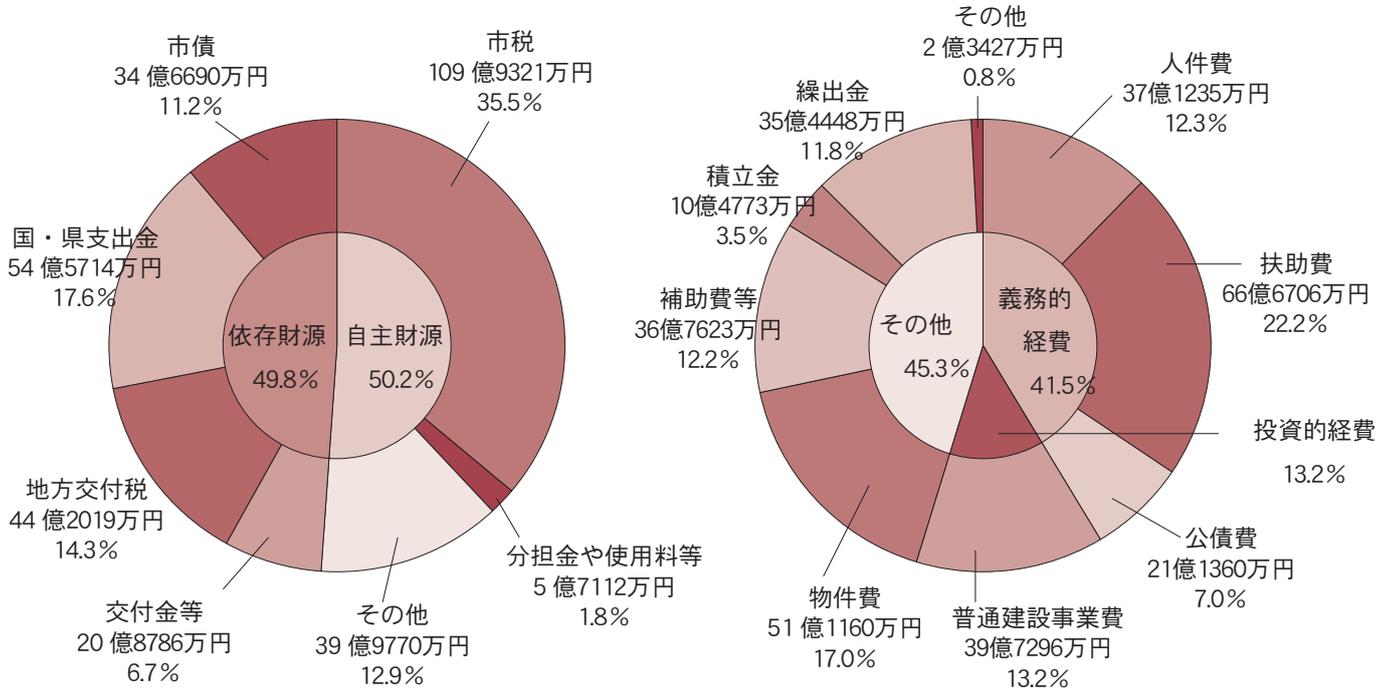
問 クーポンの対象者数および受診率は。  
 市民生活部長 子宮がん検診431人で5・7%、乳がん検診584人で29・8%、大腸がん検診1266人で9・8%。

(5ページへつづく)

# 一般会計決算の内訳

歳入 309 億 9412 万円

歳出 300 億 8028 万円



用語	解説
自主財源	市が自主的に収入できる財源
依存財源	国や県の意思によって定められた額を交付される財源
地方交付税	公的サービスに格差が生じないよう、国が地方公共団体の財政力を調整するために交付するもの
国・県支出金	国や県からの補助金など
市債	市が歳入の不足を補うために発行する債券
義務的経費	支出が法令などで義務付けられ、任意に削減できない性質の経費
投資的経費	各種社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費
扶助費	障害者福祉や老人福祉、児童福祉など、社会保障制度の一環として、対象者に対して支給される経費
公債費	市が借り入れたお金の返済に使われる費用
普通建設事業費	道路、学校、公園などの公共施設の建設や用地取得などに必要な経費
物件費	人件費、扶助費などを除く、支出の効果が短期間で終わる費用
補助費等	各種団体に対する助成金や一部事務組合への負担金など
繰出金	一般会計と特別会計、または特別会計間で支出される経費

(3ページからつづく)

## 産官学連携自動走行実証実験促進事業費

**問** シティプロモーションとしての効果は。

**企画財政部長** いち早く

本事業に取り組み、広く情報発信を行ったことにより、広島県内の市議会から視察について、関西の大学から生徒の参加について問い合わせがあった。自動走行をきっかけとした全国的なシティプロモーション効果があったと考える。

**問** この事業をどのように企業誘致につなげていくか。

**企画財政部長** 平成29年7月に県が設置した自動運転推進コンソーシアムに参画し、自動走行を研究する民間企業との連携を密にしながら、本技術の向上や企業誘致のきつ

かけとなるよう努めている。今後は、県自動運転推進コンソーシアムへの参画を継続し、自動運転を推進する自治体や企業、学校などの関係機関と連携し、将来の導入に備えたノウハウを蓄積していきたい。



## ふるさと寄附金推進費

**問** 寄附金の①件数、②

寄附金額帯、③寄附者の地域、④増加した理由、⑤返礼品の選ばれた品と数量は。

**総務部長** ①497件、②1万円の寄附が269

件、2万円の寄附が25件、3万円の寄附が145件、5万円未満の寄附が463件で、全体の93%。③愛知県109件、東京都108件、神奈川県47件、千葉県25件、埼玉県24件で、首都圏在住者からの寄附が全体の45.3%。

④平成30年9月から返礼品として取り扱いを始めた市内事業所のランドセルの寄附件数が12件、合計278万円あったため⑤「七宝みそ・しょうゆ詰め合わせ」127件、「名古屋コーチン・匠味赤鶏味噌漬け&水炊き鍋セット」125件、「名古屋コーチン・匠味赤鶏味噌漬け詰合せ」83件。

## 防災専門員配置費

**問** 防災専門員とは。また、業務内容は。

**安全安心課長** 自衛隊OB。各地区の自主防災会に対する防災訓練のやり

方などの指導、助言、相談など防災関係全般について担当している。

## 一般不妊治療費助成費

**問** さらに拡充があるか。

**健康推進課長** 令和元年度より、①対象とする治療の範囲を医療保険の適用となる不妊治療まで拡大②妻の年齢の上限を撤廃③助成額の上限を5万円に引き上げ。

## 施設管理費

**問** 分筆費用補助金の申請を他に希望する人はい

たか。  
**建設産業部長** 道水路寄附採納に伴う分筆費用補助金について、相談件数は24件、補助件数は20件残り4件は、申請に必要な手続きに時間を要し、令和元年度に申請された。

## 住宅用太陽光発電システム設置費補助金

**問** 事業に対する考えは。

**環境衛生課長** 平成24年度から実施し、多くの方が申請され、太陽光発電システムの普及促進につながった。補助件数も平成28年度は100件、29年度は98件、30年度は93件とほぼ横ばいで、需要は多い。

## 観光振興推進費

**問** 東京青山レンタルスペースの効果・実績は。

**建設産業部長** レンタルスペースは、東京都港区青山にあり、はげと七宝焼を委託販売するとともに市観光ガイドマップを配布している。国内外から伝統工芸に関心のある来店者が多く、市の工芸品や観光スポットをPRできた。平成30年度は七宝焼のブローチ、ペンダントなどの販売実績があった。



東京青山レンタルスペースで七宝焼をPRしています。

討論 (要旨)

【反対討論】

**野中幸夫** 市内小中学校の全ての普通教室と音楽室へのエアコン設置に向けた予算の繰り越し、就学援助としてランドセル購入費などを前倒し支給するなど、評価できるものもある一方で、新庁舎の建設に向けて契約約款どおりに文書が交わされておらず不透明な状況で、あまりにも高額過ぎるものになっていった。

新学校給食センターについては、3つの給食センターを統合して1万食もの給食を1つのセンターで作るもので、食中毒などが起きた際に、全ての小中学生、保育園児への影響を考えると、大きな不安を残すものになっている。また、民営化し

ていくと大規模災害のときに給食提供の保障がないことも明らかになっている。新学校給食センター運営検討委員会の中で、職員に対する差別をしながら進めていくという驚くべき状況もあった。

さらに、敬老会から長寿祝い事業に変更があり、記念品の支給を9300人から5400人へと大幅に減らし高齢者に冷たい対応も見られる。

以上のことから、反対する。

【賛成討論】

**伊藤嘉規** 公共施設等総合管理計画策定費では、公共施設などの改修、更新、長寿命化などに関する具体的方針を示し、合併によるスケールメリットを生かす大胆な計画であると認める。

地域防災計画事業費では、災害対策基本法に基づき、災害時応急対策活動などを具体的に定める

ことができた。

地域福祉計画策定費では、市民の意見や要望を反映した地域福祉計画を策定することにより、今後の地域福祉の増進に寄与することができる。

新庁舎整備では、当初膨大な総額予算を示したが、議会の提案によるコンストラクション・マネジメント業務を導入し、予算圧縮に努めた。

また、新学校給食センター整備費では、学校給食衛生管理基準を満たし、児童生徒などに安全、安心な学校給食を提供する整備事業の進捗を図ることができた。

以上のように、依然として厳しい財政状況の中、第1次あま市総合計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略を推進し、未来の市への投資であったと評価ができ、賛成する。

採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

国民健康保険 特別会計

討論 (要旨)

【反対討論】

**加藤哲生** 国保条例の一部を改正したことで、低所得者に対する2割軽減については評価できるが、最高限度額が3万円引き上げられて96万円になった。資産が多い世帯と思われるが、滞納が今でも出ている。高過ぎて払えない、このような現状の下、税の滞納機構のような強権的な取り立てで、給料などが差し押さ

えられ、生活もできないという実態もある。消費税増税もある中で、負担がさらに増えれば国保会計にも悪い影響を与えていく。全ての住民が健康で文化的な生活を送ることは、憲法25条で保障された国民の権利である。

また、保険証がないため医者にかかるのが遅れ、貴い命を落としていくような事態は許されない。誰もが払える国保税にしていくことが必要になる。これでは暮らせないということも訴えて、反対する。

【賛成討論】

**奥田哲弘** 国民健康保険制度は、全ての人が何らかの医療保険に加入することになっているのが国民皆保険制度の中核として、地域住民の医療の確保と健康の保持、増進に大きく貢献している。しかし、被保険者の高齢化、医療技術などの発達

によって、日本の国民医療費は毎年増え続けており、国民皆保険制度を支えることが難しくなってきた。

市では、特定健康診査や糖尿病予防教室、新規の脂質異常症保健指導のデータヘルス事業などを通して、生活習慣病の予防・改善、健康の保持・増進、疾病予防、重症化予防に取り組んでおり、被保険者のために適正に運営されていると思う。

今後も医療費の動向を見据え、国民健康保険税の収納率の向上などに尽力してもらうことを要望して、賛成する。

採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

## 一般会計補正予算

施設整備費 / 保健センター費	2429万4千円
施設整備費 / 体育施設	789万円
印鑑登録システム改修事業費	133万1千円

など

令和元年度一般会計補正予算(第3号)は、歳入歳出それぞれ5億7409万7千円を追加し、総額を308億9127万5千円とするもので、賛成多数により原案のとおり可決されました。

### 主な質疑

**問** 美和ゲートボール場用地購入の経緯は。

**スポーツ課長** 土地所有者から譲渡売買したいという申し出があり、土地賃貸借契約書に、土地所有者が賃貸借の期間中に土地の譲渡を希望するときは、市はこれに応ずるものとするとあり、購入

**問** ゲートボール場は将来的にも運用するのか。



美和ゲートボール場

**スポーツ課長** 今後も体育の振興に寄与するため、維持管理したい。

**問** 新庁舎建設に当たり、非常用電源の燃料を置く場所はどのあたりか。

**新庁舎建設課長** 庁舎棟北西部の地下に燃料タンクを埋設予定。

**問** 千葉県で台風による大規模な停電が発生し、鉄塔が倒壊した。新庁舎建設予定地の中に送電鉄塔があるが、どれだけの風速に耐えられるか。また、耐震性能は。

**新庁舎建設課長** 風速約60m、震度7程度。

### 討論(要旨)

#### 【反対討論】

**加藤哲生** 印鑑登録システム改修事業費は、希望者に対し印鑑登録証明書に旧氏を記載することで、女性の活躍推進に寄与するので賛成。また、美和保健センターの老朽化した空調設備の工事は、大変よいことである。しかし、この補正予算の中で、新庁舎整備に関わる工事がある。もちろん水路改修を行うことは必要だが、約77億を超える」と予想される新庁舎建設。本当にこのような高い庁舎が要るのか。市民病院の財政赤字もある。約10億の財政基金があるといっても、お金には限界がある。いわゆる箱物よりも人を大切にしなければならぬ。福祉、教育にお金が必要である。よって、反対する。

#### 【賛成討論】

**横井敏夫** 補正予算中、新庁舎整備については、過剰、華美でないことが必要かと思う。また、勘案しなければならぬのが、効率的な市債の発行であり、合併推進債や緊急防災・減災事業債の活用である。この起債制度をうまく活用することにより、いかに将来負担を下げ、財政の硬直化を避けていくかが大きな問題である。

と、現在行われている長期財政見直しは根本から覆り、財政の厳しい硬直化を招きかねず、地方交付税措置の適用のある市債の発行なくしてはとてできない。

また、合併推進債の適用期限は令和6年度末となっており、緊急防災・減災事業債の適用期限は2年度末であることを考えると、今のタイミングでの新庁舎整備は不可避。

以上の点から、ますます増加する社会保障費やインフラを含む公共施設の老朽化対策によって、今後の財政運営が厳しさを増していくものと想定される中、新庁舎整備は現在のタイミングを逃すと、かえって市の将来に重い負担を残すものと考え、賛成する。

### 採決結果

賛成多数により、原案のとおり可決。

## 懲罰特別 委員会の設置

本定例会において侮辱を受けたとして、地方自治法第133条の規定により、9月12日に松下昭憲議員から伊藤嘉規議員に対する処分要求書が提出され、また、伊藤嘉規議員から松下昭憲議員に対する処分要求書が提出されました。同日、処分要求の件を直ちに日程に追加し、議題として審議しました。提出者の提案理由の説明、対象議員の一身上の弁明の後、懲罰特別委員会を設置し、当該案件を付託し、審査することが可決されました。これに続き、懲罰特別委員会が開催され、委員長に横井敏夫委員、副委員長に山内隆久委員を互選しました。その後、松下、伊藤両議員より処分要求の撤回がなされました。

## 議員派遣報告

# 学校給食センター開所式に参加

○日にち 令和元年8月20日(火)  
○場所 あま市東溝口3丁目100番地

3つの学校給食センターを統合した、新たな学校給食センターが整備され、開所式に議員全員で出席しました。

この学校給食センターには、アレルギー対応食専用の調理室や、発達段階に応じた離乳食を提供するための調理室がありました。

また、あま市の子どもたちには、毎月2品以上、県や海部地域で作られた野菜などを取り入れた安全、安心でおいしい給食が提供されることとなります。



新学校給食センターで作られた給食を試食しました。

(当日の献立)  
白米、牛乳、鶏肉の香味焼き、小松菜のおひたし、  
トマトと卵のふんわり汁



# 市政を問う

## 13議員が質問

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

### 森 耕治 議員(10ページ)

1. 産業廃棄物の仮置き場について
2. 子育て支援について

### 加藤 哲生 議員(10ページ)

1. 保育園の運営について
2. 通学路の安全対策確保について
3. 子どもの貧困対策 相対貧困層について
4. 公園整備について

### 伊藤 嘉規 議員(11ページ)

1. 方領地区における企業誘致について

### 野中 幸夫 議員(11ページ)

1. 市立保育園 遊戯室について

### 松下 昭憲 議員(12ページ)

1. 新庁舎整備に関して



### 近藤 みどり 議員(12ページ)

1. ネット119緊急通報システムについて
2. 木田駅南広場のトイレ設置について

### 山本 雄一 議員(13ページ)

1. 防災・減災について

### 足立 詔子 議員(13ページ)

1. ICTによる地域活性化を

### 宮地 直宣 議員(14ページ)

1. 美和中学校体育館の雨漏りについて

### 前田 豊光 議員(14ページ)

1. 高齢者の運転免許証自主返納について

### 山内 隆久 議員(15ページ)

1. 木田駅周辺のまちづくり⑤
2. 多文化共生について②

### 石田良雄 議員(15ページ)

1. 不登校について
2. 自転車のマナーについて

### 柏原 功 議員(16ページ)

1. あま市の水防対策について
2. 犬猫殺処分ゼロについて
3. 小中学校の防災対策について
4. 自習室について

# 産業廃棄物の仮置き場について



森 耕治 議員

(一問一答方式)



定を設けているのは3市。

問 今後の考えは。

市民生活部長 随時、状況確認を行い、今後も他自治体の取り組み状況の把握に努め、調査研究を行う。

## 子育て支援について

問 保育園などのおむつの持ち帰りについて、布おむつが主流だった時代には保育園から持ち帰り、洗濯をして、また使うというのが普通だったが、紙おむつになってからは持ち帰る必要性が変わってきた。不衛生だとか保育園で処分してほしいといった声が、保護者から寄せられたことから保育園で廃棄する自治体が出てきているが。

市長 実施するにはさまざまな課題をクリアしなければならない。

他の自治体が、どのような方向性を示すのかということも注視しながら考えていく。

# 保育園の運営について



加藤 哲生 議員

(一問一答方式)



通学路の安全対策確保について

問 通学路で危険箇所はどれだけあるか。

教育部長 通学路交通安全プログラムに基づき毎年点検を実施しており、その報告では交通量の多い交差点、見通しが悪い道路、ブロック塀があるなど123件あった。

子どもの貧困対策 相対貧困層について

問 7人に1人が貧困といわれるが、市内の子どもの貧困の実態は。

福祉部長 愛知子ども調査では、国民生活基礎調査の貧困線122万円で見ると海部圏域の貧困率は5・3%。

問 放課後児童クラブの定員拡充はどこまでされているか。

福祉部長 この4年間で定員を466人拡充し、現在の定員は1066人。

他に、「公園整備について」も質問しました。

問 保育園の増設は。

市長 今のところ増設はないが、保育園の待機児童が多くなれば、そういった方向にしていかなければいけないと思う。

問 市内で仮置き場を設置する場合の手続きや条件は。

市民生活部長 面積100平方メートル以上の場合は、海部県民センター環境保全課へ届け出が必要だが、それ未満は不要。

問 住民の声を聞くために専用窓口を作れないか。

市民生活部長 環境衛生課で対応する。

問 市内の仮置き場をきちんと把握できないか。

市民生活部長 設置場所などの取りまとめをし、環境衛生課内で情報の共有を図る。

問 県内で条例などにより規定を設け、住民生活を保護しているところはないか。

市民生活部長 県内53市町村に確認、6市が条例を制定。そのうち近隣住民および近隣土地所有者の同意を得る規

## 方領地区における企業誘致について



伊藤 嘉規 議員



(一問一答方式)

**建設産業部長** 市が費用負担することを前提として考えている。

**問** 瑕疵担保責任【注】についてのどのように考えるか。

**建設産業部長** 滑走路コンクリートについては、地権者は瑕疵担保責任を問われないと考えている。売買契約書にその取り扱いに関して明記する。

**問** 周辺区域の活性化は。

**建設産業部長** 企業誘致と併せて地元住民と協力しながら、暫定用途の解消、区画整理事業などの面整備も含めて進めていきたい。

**問** 企業誘致の進捗状況、今後のスケジュールは。

**建設産業部長** 地権者全員の同意が確認された西側地区約8・7ヘクタールは、今年度秋以降に開発検討地区として県企業庁へ申し入れ予定。その後、令和2年度から3年度にかけて用地交渉や事業用地造成などの設計を行い、令和4年度に工事開始、工事完了の見通しが立った時点から分譲開始予定。

**問** 東側地区の予定は。

**建設産業部長** 西側地区の造成工事完了のめどが付いた時点で具体的な検討に入る。

**問** 土壌調査の時期、内容は。

**建設産業部長** 今年度農閑期に特定有害物質による土壌汚染の有無、地下埋設物の有無を調査する予定。

**問** 旧飛行場由来の地下埋設物が想定されるが、撤去費用は誰が負担するか。

【注】瑕疵担保責任：購入したものに契約時点では明らかになっていない隠れた欠陥や不具合があった場合に、売主がその責任を負うこと。

## 市立保育園 遊戯室について



野中 幸夫 議員



(一括方式)

る。保育園を増やすことが必要では。

**福祉部長** 国の基準に沿って保育している。

**問** 児童福祉法第2条では、子どもたちの最善の利益を守っていくとなっている。その観点で欠落しているが。

**福祉部長** 100%でないと思う。

**副市長** 同じ保育料をいただいております。遊戯室を整えることがベスト。すぐにはできないので時間をいただきたい。

**市長** 新設に向けて、公立公営でいくのか、民営も含めて子どもたちの発達のことでも考えながら行っていきたい。

**問** ①9つある市立保育園で遊戯室を保育室として使用しているところはどこか。②保育室になっている遊戯室を発表会などで使用する際、子どもたちの居場所がなくなることはあるか。③遊戯室とはどういうものか。

**福祉部長** ①篠田・聖徳・萱津・新居屋・大花の5園。②居場所がなくなることはない。③保育室ではできない遊びや、お遊戯を楽しむ広さや設備のある空間。

**問** 5園を視察した。子どもたちの居場所がなくなることもあると言われた。4つの保育園と格差があると思うが。

**福祉部長** 格差ではなく、待機者解消のため遊戯室を活用している。

**問** 待機児童を出さない努力をしているのは理解できるが、それと子どもたちの発達の課題とは別。5園で172人の子どもたちを遊戯室で保育してい



聖徳保育園

# 新庁舎整備に関して



松下 昭憲 議員



(一問一答方式)

**問** 新庁舎敷地東側の県道須成七宝稲沢線の拡幅工事は、どうなるのか。  
**建設産業部長** 市道沖之島篠田線との交差点改良のため延長約270m(南北)を、都市計画決定の幅員で拡幅工事を予定。

**問** 県道給父西枇杷島線まで真つづくなく計画があるが。

**建設産業部長** 平成28年度に富塚区にて整備委員会が発足、地区の現況や課題を把握し、30年2月に県へ早期着手調査費などの要望を提出。沖之島区においてもさらなる利便性向上のため、駅周辺整備も含め県へ働きかけていく。  
**問** 都市計画法に基づく地区計画を利用し新庁舎を建設するのであれば、排水設備は合併処理浄化槽を設置するのではなく、公共下水道に接続できないか。  
**企画財政部長** 新庁舎の建設予定地は、現公共下水道事業の計画区域外で、仮



新庁舎整備に合わせ拡幅工事予定の七宝稲沢線

に下水道を整備する場合、延長距離が非常に長く、全体事業費に大きく影響するため、当初より合併処理浄化槽による汚水処理を基本に進めている。  
**問** 配置図を見ても職員の駐車場が見当たらない。工事の際、現場事務所、関係者の駐車場などが必要になる。その土地を後で職員の駐車場として活用できないか。  
**企画財政部長** 建設予定地外に工事ヤードを確保する計画はないが、工事段階で土地が必要となった場合、その選択肢も含めて検討していきたい。

# ネット119緊急通報システムについて



近藤 みどり 議員



(一問一答方式)

**問** 緊急通報システムとは。また、聴覚・言語障害のある人の利用数・着信数は。

**福祉部長** 緊急通報システム事業実施要綱に基づいて、1人暮らしの高齢者や重度身体障害者などに緊急通報機器を貸し出しており、平成30年度実績は利用者307人、着信数636件。また、聴覚、言語に障がいのある人で設置対象者は126人、利用者は1人。  
**総務部長** 本市を管轄する海部地方消防指令センターでは、メールやファクスを利用した緊急通報システムを導入している。本市のメール登録者数は3人で、平成25年の運用開始からメールは2件、ファクスは3件の実績。

**問** 音声による119番通報が困難な聴覚、言語に障がいのある人が円滑に通報できるネット119緊急通報システムの導入について、消防庁のホーム

ページでは、県内で海部地方消防指令センターのみが、令和2年度までに導入または導入予定になっていない。今後の取り組みは。  
**総務部長** 消防庁では令和2年度を目標に全国の消防本部での導入を進めている。海部地方消防指令センターも令和2年度までに導入予定であることを確認した。導入の際には関係各課、消防署と連携してシステムの普及啓発に努めたい。

## 木田駅南広場のトイレ設置について

**問** 名鉄木田駅南の駅前広場は平成25年までに整備され通勤通学などで多くの方が利用し、地域の方の清掃活動で大変きれいに整備されている。当初からトイレの設置について要望してきた。現在の見解、進捗状況は。

**建設産業部長** 鉄道事業者に設置要望してきたが、非常に厳しい状況。今年度、仮設公衆トイレを設置。来年度の補助事業採択に向け、多機能型公衆トイレ設置の協議を県と進めている。

防災・減災について



山本 雄一 議員



(一問一答方式)

**問** 立体駐車場を当初計画していた意図は。

**企画財政部長** 敷地内駐車台数の確保、屋根を有するので災害時の救援物資の受け入れや物資の荷さばき場など。

**問** 中枢防災拠点として新庁舎を建設するならこの機能は必要では。

**企画財政部長** 新庁舎は中枢防災拠点として災害本部機能はもとより、一定の防災機能を備える必要があることから、立体駐車場は救援物資などの受け入れ施設として非常に有効だと考え、当初計画した。しかし、事業費縮減に向けて立体駐車場の必要性は十分理解しながらも、やむを得ず計画を取りやめた。

**問** 当初の計画にあったということは、そのリスクについては認識をしていたということ。そこで提案。世界経済は混沌としており、民間設備投資が抑制

されている。計画見直しの間に建設費の低下が見込めるのではないか。また、

当初計画から18億円、15%削減した。

立体駐車場はその削減した結果で復活できないか。必要なものはコストをかけてでも整備が必要だと思うが。

**市長** 国からの補助金、民間活用をしながら立体駐車場もしくは代替できるものがあるれば研究しなければならぬ。予算がかかるので、そういったことに注目しながら研究し、中枢防災拠点となり得る庁舎をきちんと造るようになっていきたい。



ICTによる地域活性化を



足立 詔子 議員



(一問一答方式)

**問** 少子高齢化による人口減少や働き方改革など取り組むべき課題があり、ICT(情報通信技術)の活用が大きくなっている。市の取り組みは。

**企画財政部長** 市公式ウェブサイトや施設予約システム、電子申請、情報セキュリティ・クラウドなど。

**問** 今後、取り組むべき事業は。

**企画財政部長** パソコンでの定型的な事務処理を自動化する技術RPA【注】を活用し、税務、福祉の事務処理などの自動化実証実験を本年6月より開始。また、AI(人工知能)技術の活用による議事録などの音声データの自動テキスト化の検証を行っている。市民サービスや職員の事務効率の向上を目指していきたい。

**問** 行政機関が保有するオープンデータの公開は考えているか。

**企画財政部長** オープンデータの推進

により、行政サービスを向上させるための企画や政策の立案、地域の新しい事業やサービスの創出、地域経済の活性化につながることを期待されている。

本市では現在、人口情報のみの提供であるが、効果的なオープンデータの公開を検討していきたい。他市では、避難所やハザードマップを公開している事例もある。防災部局とも調整して、できれば公開したい。

**市長** オープンデータの導入は、できる限り早い時期に進めたい。

【注】RPA(Robotic Process Automation) :これまで人間のみが対応可能と想定されていた作業、もしくはより高度な作業を人間に代わって実施できる技術を活用した業務を代行・代替する取り組みのこと。

# 美和中学校体育館の雨漏りについて



宮地 直宣 議員

(一問一答方式)



**問** 美和中学校体育館の雨漏りはいつから把握しているか。

**教育部長** 合併前の平成20年度。

**市長、副市長、教育長は把握していたか。**

**教育部長** 把握していたと認識している。

**問** 把握後の対応は。

**教育部長** 平成21年度に防水塗装および雨水升の改修工事、23、30年度に床板の張り替え工事、28年度に漏水対策工事を行った。

**問** 雨漏りなどが原因でけがをした場合は、どこが責任を取るか。

**教育部長** 当然、教育委員会および学校の管理をしている校長。

**問** 教育委員会の委員は、小中学校に危険箇所があることを知っているか。

**教育長** 逐一ではないが、修理などの予算は教育委員会会議に報告し、理解



雨漏り対策が必要な美和中学校体育館

いただいていると認識している。しかし、全てを報告はしていない。

**教育部長** 細かいことは、報告していないこともある。

**問** 緊急性が高いと認識されているが、対応の予定は。

**教育部長** 優先順位は相当高いと認識しているが、トイレ改修、外壁改修などいろいろな改修もあるので、総合的に判断せざるを得ないと認識している。

# 高齢者の運転免許証自主返納について



前田 豊光 議員

(一問一答方式)



**問** 現在の運転免許証自主返納支援制度(支援制度)の内容および活用している人数は。

**総務部長** 市巡回バス無料乗車券の交付。平成27年度12件、28年度8件、29年度19件、30年度14件。

**問** 現在の支援制度では返納したいという人は少ない。今後の施策として巡回バスを増便する、小型化したデマンドバスを導入し小回りする、タクシー料金の助成をするなど支援制度の拡大を図るべきと思うが。

**企画財政部長** 現在巡回バスは試行運行中であり、令和3年3月31日までは路線の拡大などはない。

**総務部長** 現時点での支援制度の拡大予定はない。

**問** 県警や津島警察署では民間企業や店舗に協力してもらい、自主返納者に対して特典を付与する事業があるが、

市独自にはできないか。

**総務部長** 県警は、市内の一部店舗に交通安全サポーターとして協力してもらっている。市は警察と連携し、協力企業を増やすよう努力したい。

**問** 各自治体で支援制度の格差が大きいが、国、県に働きかけはしないのか。

**総務部長** 国、県の動向は注視するが、まずは家族で話し合い、自主返納を検討してもらえるように啓発活動に力を入れたい。



自主返納者に交付される運転経歴証明書の見本

## 木田駅周辺のまちづくり⑤



山内 隆久 議員



(一問一答方式)

**問** 木田駅周辺のまちづくり事業の推進を。都市計画道路木田駅前線の南伸事業は。

**建設産業部長** 現在までに路線測量、予備設計、地下式調整池の基本設計および地質調査を実施。今年度は地元のみまちづくり協議会の意見を聞きながら、国の補助事業採択に向け計画の策定を進めている。木田駅前線の道路整備と地下式調整池の設置を主に、市道の改良、水路改修、自転車駐車場整備を計画している。

**問** 街なか居住拠点として駅前機能の整備は。

**建設産業部長** 駅前空間の快適性や滞在性を高めるため、駅前トイレの設置などハード事業や創業支援などソフト事業を連携し活性化を図りたい。

**市長** 南伸事業は財源を確保しつつ前へ進める。

## 多文化共生について②

**問** 国は新しい在留資格「特定技能」を導入した。在留外国人の一層の増加が見込まれるが、地域での多文化交流の取り組みは。

**企画財政部長** 本市では国際交流協会を全面的にバックアップしている。また、あま市国際交流DAYSを平成30年度より実施している。

**問** 多文化共生推進計画を策定する考えは。

**企画財政部長** 市総合計画で、国際交流や多文化共生について複合的に網羅しており、単独計画としては策定しない。

**問** 先進市町の事例を研究し、専門部署を設置しては。

**市長** 市内に住む外国人は、日本人と一緒に暮らし、いい感じで共生している。今のままいってほしいが、問題が起きてくればプロジェクトチームを作って問題解決に向けていきたい。

## 不登校について



石田 良雄 議員



(一問一答方式)

**問** 児童生徒の不登校はどのようになっているか。具体的な人数を。

**教育部長** 平成28年度は、小学生が38人、中学生が114人、合計152人、1・93%。29年度は、小学生が42人、中学生が122人、合計164人、2・12%。30年度は、小学生が72人、中学生が131人、合計203人、2・69%。

**問** 小学生から中学生になっても不登校が続いている生徒はいるか。

**教育部長** 平成29年度は、小学校6年生から不登校が1人。30年度は、小学校6年生から不登校が1人、小学校5年生から不登校が8人で計9人。令和元年度は、小学校6年生から不登校が1人。

**問** 学校、医療、福祉などの連携が不可欠と考えるが、市の取り組みは。

**教育部長** 教育相談センターで、学校

教育支援、教育相談活動、不登校などの指導および支援を3つの柱としている。

## 自転車のマナーについて

**問** 児童生徒に正しい交通ルールとマナーを小中学校で教えているか。

**教育部長** 交通安全教室、通学団会議、自転車点検などを行い、また、全校朝礼や学年集会、学級活動などの機会に、児童生徒に指導している。

**問** 車の免許証返納者を含め全市民に対し、定期的に講習などを考えるか。

**総務部長** 市民が集まる機会に交通ルールを学べるよう、関係機関に働きかけていく。

**問** 自転車保険を義務化する考えは。

**総務部長** 保険加入の重要性をPRし、加入促進に努めていく。

**問** 自転車の正しい交通ルール、マナーに関する冊子を作る考えは。

**総務部長** 交通安全協会発行の冊子を各施設の窓口を設置し、啓発に努める。

# あま市の水防対策について



柏原 功 議員



(一問一答方式)

のタイミングをより強く認識してもらえよう啓発したい。

**問** 「マイ・タイムライン（自身の防災行動計画）」の周知、作成の推進、具体的な取り組みは。また、江南市が中学校でこれを作成したが、本市ではどうか。

**総務部長** 防災カレッジで必要性を取り上げていき、市公式ウェブサイトに広報でも広く市民に周知したい。また、マイ・タイムラインの作成に取り組むことを検討したい。

**教育部長** 教育委員会では、市の校長会議などで周知し、各校で実施している防災教室などの参考になればと考えている。

## 犬猫殺処分ゼロについて

**問** 犬猫の不妊・去勢手術に対する助成について、市の考えは。

**市民生活部長** 現在は考えていない。

他に、「小中学校の防災対策について」「自習室について」も質問しました。

**問** 「大雨・洪水警戒レベル」は、大変シンプルでわかりやすくなり、警戒レベル3が高齢者避難、警戒レベル4が全員避難、警戒レベル5が災害発生と避難のタイミングを知ることができ、避難するきっかけになると思う。どのように周知をされるか。

**総務部長** 市公式ウェブサイトや広報で詳細を掲載している。また、市内に避難情報が発令された場合には、緊急情報メール、テレビ、エフエムなみをはじめとするラジオ、市公式ウェブサイト、広報車など可能な限りの手段を活用し、市民へ周知したい。

**問** 情報の入りにくい高齢者に、この警戒レベルの周知は有効に働くとと思う。より強く周知をしていく考えは。

**総務部長** 高齢者には、ふれあい・いきいきサロン、老人会など高齢者が集う場所や回覧などを活用し、避難開始

## 一般質問のQRコード掲載について

### スマートフォン、タブレットなどで手軽に各議員の録画映像がご覧になれます!

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードをスマホやタブレットで読み取ると、議会映像配信サイト内の該当ページにアクセスし、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。



○○ ○○ 議員



### 留意点

- ※視聴の際のデータ通信料は、ご自身の負担となります。
- ※QRコードを読み取るためのアプリが必要です。
- インストールされていない方は、インストール後にご利用ください。

## タイトル

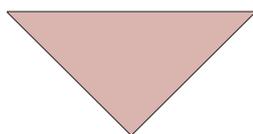
# 追跡 一般質問

## その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

### 質問

エアコンの設置はいつ、どの学校、どの教室から実施するのか。



### こうなった

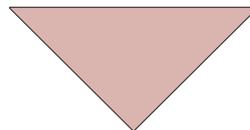
市内全ての小中学校の空調設備新設工事は、いずれも令和元年8月までに完了し、快適な学校生活が送れる状況となった。



エアコンが設置されました。

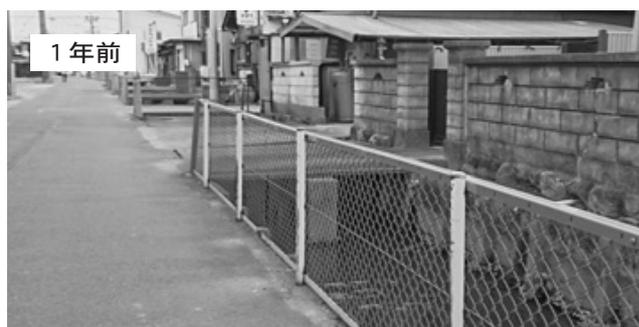
### 質問

甚目寺五位田の交差点から東への大淵川や、狐海道二の水路など危険なところがある。整備の進捗状況は。



### こうなった

五位田交差点から東への大淵川の未整備箇所は、平成31年2月に施工が完了した。狐海道二の水路と道路は、引き続き検討を行っていく。



1年前



現在

大淵川付近の安全が図られました。

# 議案等審議結果

## ■提出された議案と審議結果

【結果の表示記号】 ◎全員賛成 ○賛成多数 △賛成少数

【9月定例会】

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
認定第1号	平成30年度あま市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第82号	あま市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	◎
認定第2号	平成30年度あま市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第83号	あま市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	◎
認定第3号	平成30年度あま市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	◎	議案第84号	あま市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	◎
認定第4号	平成30年度あま市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	◎	議案第85号	あま市税条例等の一部を改正する条例について	◎
認定第5号	平成30年度あま市営住宅管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第86号	あま市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	◎
認定第6号	平成30年度あま市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	◎	議案第87号	あま市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	◎
認定第7号	平成30年度あま市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	◎	議案第88号	あま市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	◎
認定第8号	平成30年度あま市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第89号	あま市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	◎
認定第9号	平成30年度あま市水道事業会計決算の認定について	◎	議案第90号	あま市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例について	◎
認定第10号	平成30年度あま市病院事業会計決算の認定について	○	議案第91号	海部地方教育事務協議会規約の変更について	◎
議案第76号	あま市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例について	○	議案第92号	令和元年度あま市一般会計補正予算(第3号)	○
議案第77号	あま市一般職の任期付職員の採用等に関する条例について	○	議案第93号	令和元年度あま市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	◎
議案第78号	あま市空家等の適切な管理に関する条例について	◎	議案第94号	令和元年度あま市営住宅管理事業特別会計補正予算(第1号)	◎
議案第79号	あま市表彰条例の一部を改正する条例について	◎	議案第95号	令和元年度あま市介護保険特別会計補正予算(第2号)	◎
議案第80号	あま市消防団条例の一部を改正する条例について	◎	議案第96号	令和元年度あま市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	◎
議案第81号	あま市特別職の職員で非常勤のもの等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	◎	陳情第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書	○
			発議第4号	義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について	○

# 9月定例会

【賛否の分かれた議案】 ※ 下記以外の案件は、全員賛成で可決

【9月定例会】

会 派	市民改革 クラブ			公明党			日本 共産党		志政会						新政会		令和会			無			
	八島堅志	松下昭憲	岩本一三	足立詔子	近藤みどり	柏原 功	加藤哲生	野中幸夫	宮地直宣	森 耕治	奥田哲弘	後藤哲哉	林 正彦	伊藤嘉規	横井敏夫	山本雄一	佐藤貞夫	桑野俊弘	山内隆久		石田良雄	前田豊光	後藤幸正
認 定 第1号	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認 定 第2号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認 定 第5号	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認 定 第8号	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認 定 第10号	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第76号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第77号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第92号	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳 情 第1号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発 議 第4号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※表示について ○：賛成 ×：反対 —：議長は採決に加わりません。

※網掛けは、討論を行った議員です。

※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ（あま市民改革クラブ） 公明党（公明党あま市議団） 日本共産党（日本共産党あま市議団） 志政会（志政会）  
 新政会（新政会） 令和会（令和会） 無（無会派）

# スマホ・タブレットでも議会中継を！！

## ■ケーブルテレビ「クローバーテレビ」生中継

※デジタル111チャンネルにて放映しています。  
(当日午後7時から再放送あり)

## ■インターネット議会中継のページ ※おおむね10日後に配信予定

(一般質問、議案質疑および最終日の採決の様様を録画配信しています)

<https://ama-city.stream.jfit.co.jp/>



**お気軽にご覧いただけます。**

### 会議録検索

<http://www.db-search.com/ama-c/index.php/>



本会議や委員会の会議録をウェブサイトで公開しています。  
探したい言葉を入力すれば容易に検索することができます。

「議会だより」について市民の皆さま方のご意見や感想をお待ちしております。  
よろしくお願いたします。



■広報広聴特別委員会  
(委員は議席番号順)

委員長 柏原 隆久  
副委員長 山内 直宣  
委員 宮地 幸夫  
委員 山野 雄一  
委員 山本 堅志  
委員 伊藤 嘉夫  
委員 横井 敏夫

# ぜひ、傍聴に お越しください！

あま市役所甚目寺庁舎3階の議会事務局で、住所・氏名などを記入していただくだけで傍聴できます。

音声の聞こえにくい方には、ヘッドホン付き受信機をお貸しします。

※9月議会の傍聴者数(委員会含む) 延べ27人

# 12月定例会予定

11月22日(金)	開 会 議 案 説 明
12月3日(火)	一 般 質 問
12月4日(水)	議 案 質 疑
12月10日(火)	総務文教委員会
12月11日(水)	厚生委員会
12月12日(木)	建設産業委員会
12月19日(木)	討 論・採 決 閉 会

開議時間 午前10時

※日程は変更となる場合があります。